

広報 あがの



生徒会役員とボランティアの生徒が協力して行った門松の制作
(京ヶ瀬中学校)

謹賀新年

特集

ボランティア活動に参加しよう！

～あがのいきいきボランティア応援事業～

2018(平成30年)
1
第166号



- 年頭のごあいさつ..... 2～3
- 特集 ボランティア活動に参加しよう！ 4～9
- APOカード、国民健康保険税 10～11
- 叙勲、表彰、寄付 12～13
- お知らせ版、見て歩記 14～27
- ふるさと探訪、おしゃべり広場 28～29
- 活動の輪、心の道、クイズ、キッズほか 30～32

みんな当たり前前に笑顔になれるまち 「大きく飛躍できる明るいな年に」



阿賀野市長
田中 清善



うららの森農園でのトマト収穫体験

あけましておめでとうございます。
市民の皆さまにおかれましては、健やかな新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。
昨年中は、市政におきまして温かいご支援とご協力を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

さて、「平成」も30年を迎え、時代の変遷とともに、今日の技術革新のスピードには目を見張るものがあります。
中でも際立つのが、百年に1度といわれる変革期を迎えた自動車産業です。2030年、次の成年には自動運転が身近になります。空飛ぶ車やロボット技術を使った長距離輸送サービス、

宇宙旅行の実現といった「空の交通革命」も進み、安全、環境、快適を切り口に進化するモビリティは、私たちの身近な産業や生活にも大きな変化をもたらします。
このような技術革新が進行する中で、阿賀野市も遅れをとることなく時代に即応し、大きく飛躍できる明るいな年のスタート

になればと願っております。
昨年を振り返って
昨年は、一昨年に策定いたしました「阿賀野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」「阿賀野市総合計画」を実現する手段として、行政経営システムによるPDC Aサイクルを回し、各種

事業を展開してまいりました。

中でも、健康づくりにおいては、市民の健康の維持増進や疾病予防を促す取り組みとして、あがの市民病院等で開講している「新潟大学医学部健康講座」が、皆さまから大変好評を得ているほか、「健康塾（ラジオ体操）」の参加者は、平成29年度末で延べ約13400人となる見込みであり、昨年よりも約7千人増えております。市民の皆さまの健康に対する意識が着実に上がってきていると感じております。

今後の取り組み

子どもたちの笑顔と健やかな育ちは、保護者でない大人に対しても幸せを与えてくれるものです。
次代を担う子どもたちを質の高い環境の中で、心身共に健やかに育み、子どもたちが生き生きと輝けるよう、しっかりと支えてまいります。

このため、子育て支援などとして、妊娠・出産・育児に関する各種相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導を強化するほか、妊産婦の疾病の早期発見と早期治療を促す「妊産婦医療費助成事業」を現在検討しております。

子育て・教育においては、子どもを産み育てやすい環境を整えるため、高度不妊治療の経済的負担軽減を図る「特定不妊治療助成」や産後1か月の健診費用を無料化する「産後健診助成」をはじめ、「子ども医療費助成」「保育料の第2子・第3子無料」「放課後スクール」など、それぞれの拡大を図り、子育て支援を充実して保護者の負担軽減に努めたところであります。

あがの子育て支援センターにここにいても、連日、大勢の親子でにぎわいを見せております。

また、グローバル化・情報化が進化する社会において、英語と情報技術は必須であることから、「塾のコンピニ！事業」で取り組んでいる「英語塾」や「親子あそび塾・親子えいご塾・情報発信塾」、児童生徒の英語力を強化する「英語力向上事業」は、引き続き実施することとしております。

さらに、2020年以降の新しい学習指導要領に基づいた学びに対応するため、タブレット

端末・電子黒板の導入を視野に入れ、教育環境の充実を図りたいと考えております。

健康づくりにおいては、高齢者がいつまでも健康で生き生きと生活を送ることができるよう「塾のコンピニ！事業」の「新潟大学医学部健康講座」を拡充し、「健康塾（ラジオ体操・フィットネス）」も対象地区を拡大することとしております。

地域活性化対策として建設する、安田支所と安田公民館の機能を備えた安田地区複合施設は、来年3月に開所する運びとなっており、地域の拠点として多くの皆さまから利用していただきたいと思います。

農業振興においては、担い手の確保、育成をはじめ、経営の組織化・法人化の推進、生産基盤の整備および産地化・ブランド化を推し進めることとしており、具体的な内容は現在検討しているところであります。

市民の生活においては、市場開催日に送迎車を運行し、市場・商店街で買い物ができる「買い物支援事業」を拡充することとしております。

市民の安全確保を図るため、通学路や公共施設の周辺、市道に設置している老朽化した灯具をLEDに交換する「防犯灯の整備」を計画的に進めるほか、

消費パイプの設置など生活道路の整備・充実を図ることとしております。

その他の重点事業を含めた各種事業は、ただ今、平成30年度予算編成の中で調整している最中であり、詳しい内容については、予算が成立した後に皆さまにお知らせいたします。

いずれにいたしましても、各種施策の推進に当たっては、引き続き財政の健全化と成長分野への重点投資の両立を基本としつつ、市民生活に身近な問題を市政の最重要課題として位置付け、積極的な行政運営に努めてまいります。

新しい年が、活力にあふれ、日々の生活の中にも喜びを見いだせる年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



送迎車を運行し、市場・商店街で買い物ができる「買い物支援事業」



ものづくりへの興味・関心を高めてもらうことを目的とした「ものづくり教室」



あがの子育て支援センターにここで行っている親子あそび塾の一つ「ベビーマッサージ教室」



市民の健康増進のために行っている「健康塾（フィットネス）」

ボランティア活動に 参加しよう！

くあがのいきいき
ボランティア応援事業



右. 調理ボランティア「にんじんくらぶ」。会員は12人で、毎月第3木曜に福祉会館で活動しています。この日のメニューは、ご飯・豆腐ハンバーグ・ポテトサラダ・煮物・だし巻き卵・付け合わせ（ブロッコリー）・漬物・果物でした。

下. 調理ボランティア「愛クック」。会員は16人で、毎週金曜に安田保健センターで活動しています。この日のメニューは、ご飯・さんまの蒲焼き・おから煮・おひたし・付け合わせ（ブロッコリー・ミニトマト）・漬物・果物でした。

出来上がったお弁当は、配達ボランティアや民生委員の手によって、それぞれの利用者に届けられます。

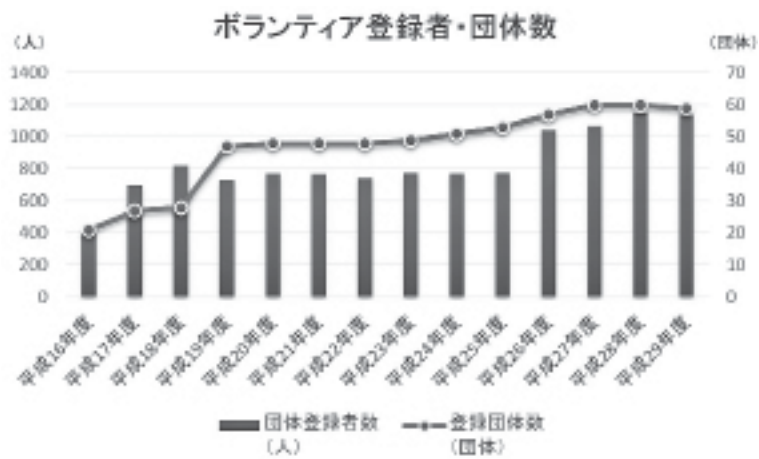


配食サービス 調理ボランティア

調理ボランティアは、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯へ、見守りを兼ねて手作りのお弁当を届ける活動です。

定期的に手作りのお弁当を届け、言葉を交わすことにより、利用者と地域住民の触れ合いを深め、孤独感を軽減するなど大きな役割を担っています。

現在、一緒に活動できるボランティアを募集しています。興味・関心のある人は、いつでも見学にお越しください。



ボランティア登録を受付中

ボランティアセンターでは、ボランティア活動に取り組む団体等の登録を受け付けています。現在、約1200人・59団体が登録をしています。ボランティア活動を行っている人は、平成16年度と比べ3倍近く増えています。

登録はボランティアセンターで随時受け付けています。これから何かボランティア活動を始めようと思っっている人は、ボランティアセンターへお越しください。

ボランティアセンターでは毎月1回「ボランティア通信」を発行し、市内で取り組んでいるボランティア活動や会員募集について詳しく紹介をしています。

ボランティアセンターは、ボランティア活動に「関心がある」「参加したい」「手伝ってほしい」といった人たちのための相談窓口として、さまざまな情報の収集や提供などを行い、ボランティア活動を応援しています。運営は市社会福祉協議会が行っています。

阿賀野市ボランティアセンター

人口減少や少子高齢化の進展に伴い、さまざまな社会的課題が生じてきています。このように環境が変化する中で、自主性・自発性を持ち、ボランティア活動を通して「地域に貢献したい」「人の役に立ちたい」「生きがいのある充実した日々を送りたい」と思う市民は年々増える傾向にあります。

今回の特集では、阿賀野市ボランティアセンターや平成27年6月にスタートした「あがのいきいきボランティア応援事業」について紹介していきます。



活動④

地域サロンボランティア

楽々サロン（会員8人）では毎月第2水曜、大室公会堂でおおむね80歳以上の高齢者と交流を楽しんでいます。平成12年から始まり、ことして18年になりました。参加者と一緒に手遊びや折り紙を行ったり、昼食を食べたりして、楽しい時間を過ごしています。

高齢者が家に閉じこもることなく、多くの人と交流ができる活動です。毎回、参加者の大きな笑い声や会話が弾み、私たちボランティアも自然と笑みがこぼれます。参加者は毎回の活動を楽しみにしています。

活動⑥

古切手整理・仕分けボランティア

社会福祉に役立ててほしいと、ボランティアセンターに寄せられた古切手を整理・仕分けする活動を行っています。

古切手は、多くの市民や市内の小中学校、企業などから届けられ、1枚1枚はさみを使い、切手の大きさに合わせて切り取っています。切り取った切手は知的障がい者施設などで、しおりやストラップなどに加工・再生され、購入者から大変喜ばれています。



活動⑤

下校時安全パトロールボランティア

若葉町下校時安全パトロール会（会員20人）では、下校時における事件・事故の未然防止など児童の安全・安心のため、見守り活動を行っています。

平日の毎日、通学路3か所にパトロール員を配置し、児童を見掛けたら声掛けを行っています。児童から「ありがとうございます」と感謝の言葉をもらい、活動の大きな原動力になっています。

活動②

ふれジョブボランティア

ふれジョブとは、特別な支援を必要とする子どもたちのための仕事体験プログラムで、社会性を育み将来の自立を目指します。

ふれジョブあがの（会員8人）では、市内の事業所から協力を得て、放課後や土・日曜に定期的に私たちサポーターと2人1組になり、子どもに無理のないさまざまな仕事を通して、保護者と受入事業所と共に子どもの成長を見守っています。



活動①

傾聴ボランティア

傾聴とは、話し手が安心して話せるように相手の表情をよく見ながら、話し手の言葉を繰り返したり、気持ちをくみ取る言葉を伝えたりして、聴いていくことです。

傾聴ボランティアハートピアあがの（会員16人）は、高齢者や障がい者、介護等でさまざまな悩みや不安を抱える人に寄り添い、心の負担を少しでも軽くし、和んでもらおうと傾聴活動を行っています。

活動③

読み聞かせボランティア

読み聞かせは、声のぬくもりを感じ、子どもたちの聞く力や言葉から想像する力などを育てる効果があります。

市内では多くの読み聞かせボランティア団体が活動しています。市立図書館や水原中学校市民図書室、市内の小中学校や子育て支援センターなどで活動を行い、子どもたちと楽しい時間を過ごしています。



あがのいきいきボランティア応援事業 活動内容を紹介します

あがのいきいきボランティア応援事業とは

あがのいきいきボランティア応援事業とは、市民の皆さんが個人・団体で行っているボランティア活動や公益的な活動を応援するとともに、これからのボランティア活動等を始めた人たちのきっかけづくりや参加しやすい環境づくりに取り組んでいる事業です。

地域への貢献活動等を通じて、人と人との触れ合いや絆を感じ、心身共に健康となる機会を提供することを目的に、市とボランティアセンターで協働して実施しています。

活動メニューは97種類

ボランティア応援事業として、市が指定する受入機関などで行われているボランティア活動は平成29年12月現在、97種類あります。活動内容は上で紹介したもの他、子育て支援センターでの活動やあがの市民病院での外来案内などがあります。詳しくはボランティアセンターのホームページをご覧ください。



▲市が指定する受入機関の目印です。

ボランティア応援事業への登録とスタンプ押印の流れ

- ① ボランティアセンターで登録手続きを行います。登録すると、マイレージ手帳が交付されます。
※対象者は、市内に在住・在勤・在学する13歳以上の人了。
- ② ボランティア活動中の不測の事態等に備えて、ボランティア保険に加入します。（保険料は無料です）
※保険の対象は、受入機関での活動に限ります。
- ③ 受入機関で活動を行います。
- ④ 活動を終えると、受入機関からマイレージ手帳にスタンプを押印してもらえます。スタンプは1日1個です。

まちづくりポイントに交換できます

スタンプが押印されたマイレージ手帳をボランティアセンターに持って行くと、まちづくりポイントに交換することができます。1スタンプ当たり50ポイントになります。たまったポイントは、市内のあがのポイントカード（APOカード）加盟店での買い物等に1ポイント1円として利用することができます。
※APOカードについては、ホームページ（APOカード）で検索をご覧ください。



●ボランティアの皆さんからぬくもりやパワーをいただいています



特別養護老人ホーム 白鳥荘
藤井慈子さん

▼心の触れ合い
施設の中で過ごすことの

▼さまざまな活動
特別養護老人ホーム白鳥荘では、読み聞かせや慰問（踊りの披露・楽器の演奏など）、普段、職員の手がなかなか行き届かない車いすの清掃やタオル等布の裁断などを、市内の多くの団体や個人のボランティアに行ってもらっています。ボランティアの皆さんからは教えてもらうことも多いので、とても助かっています。

多い利用者にとって、ボランティアの皆さんが来てくれることは、とても良い刺激になっています。地域の皆さんとの温かい心の触れ合いやつながりも生まれ、大変感謝しています。今後も多くのボランティアの皆さんから元気を分けていただき、より良い環境をつくっていききたいと思っています。

協働作業所かがやき 施設長
那須野雅さん



▼利用者の期待

▼温かい言葉

障がい者就労支援施設協働作業所かがやきでは、就労を希望する障がい者に対して、働くために必要な知識・能力を向上するための訓練や職場体験を通じて就職の支援を行っています。ボランティアの人たちには、施設の利用者と一緒にタオルやシーツのたたみ作業、洗濯作業などを行ってもらっています。ボランティアを待っている施設の利用者も多く、会話を楽しみながら作業を行っています。

いつも活動してもらっているボランティアからは、「自分の健康維持にもつながっているし、何よりも施設の利用者との交流が楽しい。私も施設の利用者から力をもらっている」と温かい言葉をいただき、私たち職員も励みになっています。時間が空いているときにボランティア活動への参加をお待ちしています。

受入機関の登録の受付

市内で社会福祉活動や地域貢献活動等を行っている団体等の登録を受け付けています。登録手続きはボランティアセンターで行っています。登録団体等は、ボランティア活動を終了したら、ボランティアが持参したマイレージ手帳にスタンプを押印します。また毎月、ボランティアセンターへボランティアの受入日数、延べ活動人数の報告が必要です。

出張ポイント交換会を実施

マイレージ手帳に押印されたスタンプは、ボランティアセンターでまちづくりポイントに交換をしています。ボランティアセンターへ行けない人のために、市役所等で出張ポイント交換会を行います。交換会では、ボランティア応援事業への登録を行うこともできます。

- 1月23日（火）午前9時30分～11時30分／安田公民館1階「ホール」
- 1月23日（火）午後1時30分～3時30分／笹神支所2階「ロビー」
- 1月24日（水）午前9時30分～11時30分／市役所1階「ロビー」

- 問い合わせ
- ・市民協働推進課 市民協働推進係
- ☎62・2510（内線2285）
- ・ボランティアセンター（京ヶ瀬支所内）
- ☎67・9203

社会への貢献を胸に 広がるボランティアの輪

ボランティア応援事業におけるボランティア活動の総数は平成28年度で5,000回を超えました。ボランティア活動への参加者と受入機関の職員から話を聞きました。

●ボランティア活動で毎日を生き生きと過ごしています

▼読むことが好き

視覚障がい者など活字を読むことが難しい人へ、市や市社会福祉協議会の広報紙などをCDに声で吹き込む音声訳のボランティアをしています。読むことが好きなので、自分でもお手伝いできるボランティア活動ではないかと思いい、この活動に参加するようになりました。



音声訳ボランティア うぐいす会 代表
小林真砂子さん

▼増えてほしい利用者

利用者の皆さんからは、「一生懸命の姿を感じる」「音声訳頑張ってください」「などの言葉をいただくので、さらに頑張ろうと思います。現在、16人の会員で活動しています。音声訳の利用者は8人ですが、視覚障がい者をはじめ、活字から遠のいている高齢者など多くの人から利用してほしいと思っています。音声訳ボランティアに興味・関心のある人は、ぜひ見学にお越しください。

▼外出のお手伝い

市社会福祉協議会の運転ボランティアを行っているます。市内に住んでいる人で、バスなどの公共交通機関を利用することが難しい要介護高齢者や障がい者の外出をお手伝いしています。この活動を始めて2年ほどたちます。もともとボランティア活動に関心があり、市社会福祉協議会から募集の呼び掛けがあつてすぐに申し込みました。白杖を持った人を車に乗せることもあり、それぞれの人に合わせた丁寧な対応

▼感謝の言葉

利用者から「送迎ありがとう」「相田さんがいてくれて助かる」「生活の幅が広がった」といった感謝の言葉を掛けられることがあります。そうすると胸が熱くなり、やっけていて良かった、いつも思います。今後も気負いすることなく、空いている時間を上手に利用しながら運転ボランティアを行っていきたくです。

ドライバークラブあがの
相田峰彌さん



国民健康保険税を納付書や口座振替で納付している人の納付回数が変わります

7月～翌年3月までの9期に変更となります

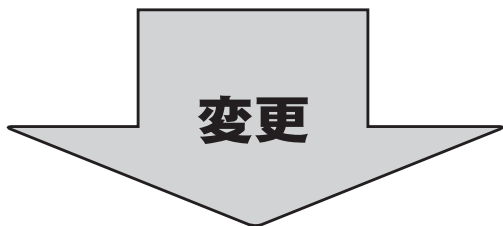
国民健康保険事業は、これまで市町村が運営してきましたが、安定的な運営を図るため、平成30年4月から県と市町村が一緒に運営します。これに伴い、国民健康保険税の暫定賦課が廃止

され、納付書や口座振替で納付している人の納期が、現行の12期から9期に変更となります。国民健康保険税額の決定も、2回から1回となって分かりやすくなります。

平成30年3月まで（現行）

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
納期	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期	11期	12期
賦課	※暫定賦課額（仮算定）			確定賦課額から暫定賦課額を差し引いた金額（本算定）								

※暫定賦課とは、前年中の所得が確定していない4月に、前々年中の所得（前年度の国民健康保険税額）を基に、仮の年間国民健康保険税額を算定する賦課方法です。



平成30年4月から（変更後）

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
納期	なし			1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期
賦課	なし			確定賦課額（本算定）								

◎納期が12期から9期に減少することに伴い、1期当たりの税額は増えますが、1年間に支払う税額は変わりません。

◎年金から天引き（特別徴収）で納付している人は、これまでと変わりません。

この記事に関する問い合わせ

- 国民健康保険税に関することは、税務課 市民税係へ ☎ 62-2510（内線 2664～2666）
- 国民健康保険制度に関することは、健康推進課 国保年金係へ ☎ 62-2510（内線 2181～2183）



APOカードでお得な生活を始めよう！

ねえねえ、この前、あがの市民病院で人間ドックを受けたら、APOカード（あがのポイントカード）のまちづくりポイントを3,000ポイントもらって（※）、そのポイントでケーキを買ったんだー！



いいなあ！
APOカードはどこでももらえるの？



市役所や加盟店でももらえるよ。加盟店での買い物はもちろん、市の事業への参加でもポイントが付くんだ！

そうなんだ！ さっそく、私もAPOカードをもらって、ポイントをためようっと！

そうだね！ ポイントがたまったら、一緒においしいものでも食べようよ！

いいわね！ もう少し早くAPOカードを知っていればよかったなー！

※あがの市民病院での人間ドック受診によるまちづくりポイントは、市役所2階地域医療推進課での付与となります。



カードを使うたびに、ポイントの有効期限は延びていきます！

最後にポイントを「ためた日」または「使った日」から180日間何も使わないと、ポイントがなくなるので気を付けてください。

■APOカードに関する問い合わせは、あがのプラット株式会社へ ☎ 62-3325

◆長年にわたる功績・功労者に贈られました

高齢者叙勲 (11月1日) 地方自治功労

旭日単光章 こばやし ひょうらい 小林 兵榮さん (出湯)

小林さんは、笹神村議会議員として、昭和51年10月から平成4年10月までの4期16年間務められました。

この間、財務厚生常任委員会委員長・副委員長の要職を歴任。総務文教常任委員会委員や監査委員、簡易水道運営審議会委員を務めるなど、村政の伸展に尽力されました。



左から、田中市長、小林兵榮さん、長男の小林康彦さん・陽子さん夫妻

健康寿命日本一標語表彰
●48人の標語が入賞

親子で健康寿命を考え、健康意識の向上を図るため、市内の小学4年生と中学2年生を対象に「健康寿命日本一標語」を募集。594人から応募があり、48人の標語が入賞しました。上位入賞者は、次のとおりです。

◇最優秀賞

「赤青黄しつかり食べよう三色を」
加藤 十珠さん (京ヶ瀬小4年)

「運動・睡眠心がけ」
みんなで「のぼそう健康寿命！」
上松 杏さん (安田中2年)

◇優秀賞

「けんこうは早寝早起き 笑顔」
高橋 菜々さん (安田小4年)

「べつべつが」
あなたをさそうメタボへと」
松川 真土さん (水原小4年)

「けんこうは」
お金でかえないさいさんだ」
齋藤 ななさん (笹岡小4年)

「三食をバランスよく食べ健康に」
小菅 海さん (安田中2年)

「生きがい」
見つけて楽しく長生きに」
大滝 鴻さん (水原中2年)

「笑顔には長寿になれる秘訣あり」
佐藤 玲菜さん (笹神中2年)

※入賞者の作品は、市ホームページに掲載しています。

表彰

特別優秀賞を受賞
●(有)さかみやまびこ農産 榎本庄太さん

米・食味鑑定士協会主催の「第19回米・食味分析鑑定コンクール国際大会」が11月25・26日、真室川町町民体育館(山形県)で開催されました。この大会は国内外の米を一堂に集めて審査・評価することにより、安全性や良食味を求め「良質な米作り」に日々精進する生産者・団体を支援し、認めることを目的としています。国内最大級のコンクールで全国各地から5551検体が出品。栽培別部門のJAS(有機栽培)認定・転換中で、コシヒカリBLを出品した有会社さかみやまびこ農産の榎本庄太さんが特別優秀賞を受賞しました。



あがのわくわくドリーム
コンテスト2017表彰
●28人の作品が受賞

阿賀野市産業振興フェア実行委員会(小林武徳実行委員長)主催の「あがのわくわくドリームコンテスト2017表彰式」が12月16日、水原保健センターで行われました。このコンテストは、市にあつたら素敵なもの・サービスなど夢のあるアイデアを募集したもので、今回で3回目。409点の応募があり、11月5日にサントピアワールドで開催された「あがのわくわく産業フェア2017」で全作品を展示しました。その後、応募作品の中から創造性や獨創性、想像力、実現性、将来性を基準に審査を行い、各賞を決定しました。



受賞者は次のとおりです。

◇阿賀野ドリーム金賞

鈴木 誓汰さん (安田小5年)
阿部 葉乃香さん (水原小6年)
平井 元さん (水原小6年)
田中 凜さん (神山小1年)
田中 日紅さん (神山小5年)
佐藤 あみさん (安田中1年)

◇阿賀野ドリーム銀賞

圓山 天花さん (安田小6年)
佐藤 尋斗さん (京ヶ瀬小4年)
小柳 紫風さん (水原小2年)
佐藤 栗椰さん (水原小6年)
田邊 泰星さん (水原小6年)
市川 陽奈子さん (安田中1年)
新保 奈々さん (安田中1年)
望月 美香さん (一般)

◇阿賀野ドリーム銅賞

小嶋 陸斗さん (安田小5年)
板倉 里菜さん (安田小6年)
西野 里桜奈さん (京ヶ瀬小1年)
曾我 真歩さん (京ヶ瀬小6年)
今井 柚葉さん (堀越小1年)
加藤 知菜さん (水原小5年)
田中 慎人さん (水原小6年)
西潟 有咲さん (水原小6年)
宮田 緑郎さん (水原小6年)
高橋 優月さん (神山小3年)
石川 慈子さん (安田中1年)
井関 小桜さん (安田中1年)
小林 薫さん (一般)

◇審査員特別賞

五十嵐 芳美さん (一般)

税についての作文表彰
●8人の作文が入賞・1校に感謝状

中学生を対象に募集した「税についての作文」の表彰式が11月15日、新発田市生涯学習センターで行われました。

新発田税務署管内で690作品、市内からは180作品の応募がありました。この中から選ばれた優秀作36作品のうち、市内からは8作品が選ばれ表彰されました。

◇阿賀野市租税教育推進協議会 長賞

花澤 沙稀さん (京ヶ瀬中3年)
杉山 沙羅さん (京ヶ瀬中3年)
石山 菜穂さん (水原中3年)
塚野 奈月さん (水原中3年)
江口 恵輔さん (水原中3年)

※市内受賞者の作品は、市ホームページに掲載しています。

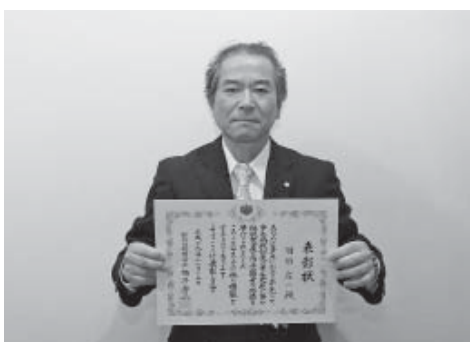
◇新発田税務署管内税務団体協議会長賞

齋藤 未悠さん (安田中3年)

◇全国納税貯蓄組合連合会感謝状(租税教育推進校)

京ヶ瀬中学校

新発田税務署長表彰
●羽田庄一さん



新発田税務署・新発田地区納税貯蓄組合連合会共催の「平成29年度納税表彰式」が11月15日、新発田市生涯学習センターで行われました。

多年にわたる税務関係団体等の活動を通じ、青色申告制度の普及発展に努め、納税道義の向上に顕著な功績があったとして、羽田庄一さん(嘉瀬島・新発田税務署管内青色申告会連合会理事)が新発田税務署長から表彰されました。



左から、岩村弘一阿賀野市教育長、福井秀二新発田税務署長、渡邊正人京ヶ瀬中学校教頭、杉山さん、花澤さん、齋藤さん、川鍋正樹新発田地区納税貯蓄組合連合会長
※梁取さん、天野さん、石山さん、塚野さん、江口さんは欠席

寄付



左から、富田さん、田中市長

企業版ふるさと納税
●新潟特殊企業(株)

新潟県東部産業団地にバイオマスエコセンターを構える新潟特殊企業株式会社(新潟市江南区)が10月27日、市の実施する「地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)」対象事業に100万円を寄付されました。これに伴い11月15日、田中市長から感謝状が富田代表取締役役に贈呈されました。

この寄付金は、現在改築中の安田地区複合施設整備のための財源として有効に活用されます。

阿賀野市役所	☎ 62-2510	安田支所	☎ 68-3000
水原総合体育館	☎ 62-0656	安田公民館・体育館	☎ 68-3006
水原公民館	☎ 62-2028
あがの市民病院	☎ 62-2780	笹神支所	☎ 62-4141
上下水道局	☎ 62-2159	学校教育課	☎ 62-2790
消防本部	☎ 62-2058	生涯学習課	☎ 62-5322
.....	農業委員会	☎ 62-2420
京ヶ瀬支所	☎ 67-2111	笹神体育館	☎ 61-2111
市立図書館	☎ 67-2500	ふれあい会館	☎ 63-8019



親子えんぶ塾 (Go-Go-Enbu)

市では、いつでもどこでも無料で、気軽に利用することができる「塾の「エンブ」を開設しています。

基本のABCや毎月変わるテーマで、親子で遊びを通して楽しみ

ながら英語に触れます。

▼日時 1月10日(水)・28日(日) 午前10時～11時

▼会場 かがの子育て支援センター「ここ」

▼講師 田中フミ子氏

▼その他 申し込み不要

▼お問い合わせ かがの子育て支援センター「ここ」 ☎ 62-5558-1

親子あそび塾

親子で触れ合いながら楽しみます。教室が終わったころには、心も体もリフレッシュできます。

▼日時 1月13日(土)・27日(土) 午前10時～11時

▼会場 かがの子育て支援センター「ここ」

▼講師 本間由香里氏

▼その他 申し込み不要

▼お問い合わせ 幼児期に自然素材に多く触れることは、子どもの豊かな心の成長に良い効果があるといわれています。木のおもちゃを通して見えてくるものを親子で感じてみませんか?

▼日時 1月14日(日) 午前10時～正午

▼会場 かがの子育て支援センター「ここ」

講師 岡田真弓氏 (おもちゃコンサルタント・マスター)

▼日時 1月10日(水)・28日(日) 午前10時～11時

▼会場 かがの子育て支援センター「ここ」

▼講師 田中フミ子氏

▼その他 申し込み不要

▼お問い合わせ かがの子育て支援センター「ここ」 ☎ 62-5558-1

観光塾

市島春城は、吉田東伍や會津八一をはじめ、さまざまな郷土文化人を支援した陰の功労者です。「東京の新潟出張所」の様相を呈していた春城のさまざまなエピソードを通して、氏の業績と人柄・時代背景・郷里の状況などを学びます。

▼日時 1月9日(火) 午後2時～3時30分

▼会場 かがの子育て支援センター「ここ」

▼講師 田中フミ子氏

▼その他 申し込み不要

▼お問い合わせ かがの子育て支援センター「ここ」 ☎ 62-5558-1

3時30分

▼集合場所 がおん茶屋 (中央町1-8-3)

▼演題 「東伍と八一 最大の支援者・春城」

▼講師 旗野博氏 (補助者・春城会会員)

▼お問い合わせ かがの子育て支援センター「ここ」 ☎ 62-5558-1

新潟県愛鳥センター 紫雲寺さえずりの里

公園内の林でノウサギやタヌキ等の生き物の足跡などを探します。冬の林ならではの観察会です。

▼日時 1月28日(日) 午前9時～11時

▼会場 新潟県愛鳥センター 紫雲寺 さえずりの里 (新発田市藤塚浜海老池)

▼お問い合わせ かがの子育て支援センター「ここ」 ☎ 62-5558-1

会場 網代浜漁港 新潟東港

▼集合場所 海のにぎわい館「駐車場」 (聖籠町大字網代浜1612-5)

▼共通事項 参加費 無料

▼服装 散策に適した服装・靴

▼その他 申し込み不要

▼お問い合わせ 新潟県愛鳥センター 紫雲寺さえずりの里 ☎ 0254-41-4500

音読りの会

足跡ウォッチング

冬の世界で見られるカモノソクやカ干類などを観察します。

▼日時 2月4日(日) 午前9時～11時

▼会場 新潟県愛鳥センター 紫雲寺 さえずりの里 (新発田市藤塚浜海老池)

▼お問い合わせ かがの子育て支援センター「ここ」 ☎ 62-5558-1

笹神図書館

シネマクラブ上映会

▼日時 1月21日(日) 午後2時～

▼会場 ふれあい会館「多目的ホール」

▼上映作品・時間 ミッキーマウス 初期名作選 / 58分

▼入場料 無料

▼その他 申し込み不要

▼お問い合わせ ふれあい会館 ☎ 63-1722

宝珠温泉保養センター あかまつ荘

◎太田由紀歌のカラオケ発表会

▼日時 1月21日(日) 正午～

▼出演 泉の会 (阿賀野市)

◎歌と踊りの発表会

▼日時 1月28日(日) 正午～

▼出演 明間隆雄と愉快な仲間たち (阿賀野市)

▼問い合わせ 宝珠温泉保養センター あかまつ荘 ☎ 68-5726



事業創出の「エンブ」 農産物等の乾燥・粉末加工データの公表

市の基幹産業の一つである農業・食品関連業の活性化を図るため、旧大和小学校内に食品乾燥研究施設を設置し、食品乾燥技術を活用した事業創出の場を提供しています。

規格外品農産物を乾燥した商品づくりや加工業者への原材料供給など、事業を考えるために必要な農産物等の乾燥・粉末加工に関するデータを公表しています。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

▼問い合わせ 企画財政課 企画係 (内線 2243)

第十回特別弔慰金の申請はお早めに

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金 (第十回特別弔慰金) の支給申請を受け付けています。対象と思われる人は、早めに相談してください。

▼支給対象者 戦没者等の死亡当時の遺族で、平成27年4月1日において公務扶助料や遺族年金等を受け取る人がいない場合、次の順番による先順位の遺族1人に支給します。

- ① 弔慰金の受給者
- ② 戦没者等の子
- ③ 戦没者等の父母
- ④ 戦没者等の孫
- ⑤ 戦没者等の祖父母
- ⑥ 戦没者等の兄弟姉妹
- ⑦ ⑧は、戦没者等と生計関係の有していない人等を除く
- ⑨ 以上の戦没者等の父母
- ⑩ 以上の戦没者等の孫
- ⑪ 以上の戦没者等の兄弟姉妹
- ⑫ 以上の戦没者等の三親等内の親族 (おい、めい等)

※⑦～⑫は、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係の有していた人に限ります。

▼支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債

▼請求期限 4月2日(月)

▼申し込み・問い合わせ 社会福祉課 援護係 (内線 2163)

1枚でお得に 新潟広域都市圏連携事業 共通割引券

新潟広域都市圏連携事業とは、新潟市を中心に、近隣10市町村が広域で連携することで、効率的な行政サービスの提供や圏域全体の活性化を図るものです。その取り組みの一つとして共通割引券を作成しました。線に沿って切り取り、各施設に持参すると、料金が割引されます。この機会にさまざまな文化・観光施設を「お得に」巡ってみませんか?

■お問い合わせ 共通割引券に関すること 吉田東伍記念博物館 ☎ 68-1200

○新潟広域都市圏連携事業に関すること 市長政策課 政策推進係 (内線 2220)

切り取り線

◎新潟市水族館 マリンピア日本海 (新潟市中央区西船見町 5932-445 ☎ 025-222-7500)

■料金=一般 1,500円 (1,200円)、小中学生 600円 (480円)、4歳以上 200円 (160円)

◎落谷虹児記念館 (新発田市中央町 4-11-7 ☎ 0254-23-1013)

■料金=一般 500円 (400円)、高校生 200円、小中学生 100円 ※一般のみ割引

◎燕市産業史料館 (燕市大曲 4330-1 ☎ 0256-63-7666)

■料金=一般 300円 (240円)、小中学生 100円 (80円)

◎五泉市村松郷土資料館 (五泉市村松乙 2-1 ☎ 58-8293)

■料金=高校生以上 130円 (100円)

◎吉田東伍記念博物館 (阿賀野市保田 1725-1 ☎ 68-1200)

■料金=一般 300円 (250円)、小中学生 150円 (100円)

◎弥彦の丘美術館 (西蒲原郡弥彦村弥彦 2502-1 ☎ 0256-94-4875)

■料金=一般 300円 (240円)、小中学生 150円 (120円)

◎三川・温泉スキー場 (東蒲原郡阿賀町川口堤ノ下 ☎ 0254-99-3738)

オープン前は阿賀町役場三川支所 ☎ 0254-99-2311)

■料金=一般男性 3,500円 (2,800円)、一般女性・50歳以上 2,500円 (2,000円)、小中学生 2,000円 (1,600円) ※平日のみ割引

※料金のうち、かっこ内が割引後の料金です。



ヘアドライヤー

取扱方法によっては けがなどのトラブルも

家庭で日常的に使用されているヘアドライヤーですが、「コードの付け根から火花が出てやけどをした」「髪の毛が吸い込まれて取れなくなり、はさみで切った」などの相談が寄せられています。身近な家電製品で基本的な使い方が分かっている製品であっても、使用時や保管時の取扱方法によっては、けがなどのトラブルが発生することがあります。

ヘアドライヤーを片付ける場合は、本体にコードを巻き付けないようにしましょう。使う場合は髪の毛を吸い込み口に近づけないようにしましょう。

◎消費生活に関する相談は

市民生活課では、消費生活相談員が相談に応じています。個別の相談室があり、秘密は厳守します。ぜひご利用してください。

▼問い合わせ

- ・市民生活課 相談係 (内線2104)
- ・新潟県消費生活センター
☎025-2805-4196



医療費控除の明細書等の作成方法 改正に伴う説明会

平成29年分の確定申告から、医療費控除を受ける場合、医療費控除の明細書またはセルフメディケーション税制の明細書の添付が必要となります。

この明細書の作成方法について、説明会を開催します。

▼日時 1月25日(木)、26日(金) 午前9時～11時

▼会場 市役所4階「402会議室」

▼対象者 医療費控除またはセルフメディケーション税制(医療費控除の特例)の適用を受ける人

▼持ち物 領収書(医療費、医薬品等)、証明書類(セルフメディケーション税制適用の場合。健康診断の領収書・結果通知表や予防接種等の領収書・予防接種済証、電卓、筆記用具)
※詳しくは市ホームページをご覧ください。

▼その他 申し込み不要

▼問い合わせ 税務課 市民税係 (内線2664・2666)

後期高齢者医療制度 75歳を迎える皆さんへ

医療機関を受診する際の保険証について、75歳の誕生日を迎える「高齢者の医療の確保に関する

電話番号の記載のない市役所・各支所・公民館等の連絡先は、お知らせ版の最初のページに掲載しています。

介護保険のお知らせ 確定申告で介護関係の控除を受けるには

①介護保険料の控除

その年に支払った介護保険料は、社会保険料控除の対象で、確定申告の際、次の書類が必要です。

▼年金から天引きの人 11月中旬に日本年金機構等から郵送される保険料の納付額が記載された源泉徴収票※本人に限り控除

▼納入通知書または口座振替で納付した人 11月22日(月)ごろに市役所から郵送する保険料の納付額が記載された証明書

②要介護認定者の障害者控除 身体障害者手帳の交付を受け

ていなくても、次の対象者で、申請により市から「障害者控除認定書」の交付を受けた場合は、障害者控除の対象となります。

▼対象者 介護保険の要介護・要支援認定を受けていて、市が障がい程度の身体障害者手帳交付者と同等と認める人

※認定を受けている人でも対象にならない場合があります。

※申請者は本人または同居家族(施設入所者は別住所可)で、印鑑と運転免許証などの本人確認書類が必要です。

※交付を受けた認定書は、認定有効期間内で使用できます。

③おむつの医療費控除 寝たきり状態のおおむつ代に係る医療費控除を受ける場合、初めての人は医師が発行する「おむつ使用証明書」が必要です(医療機関に用紙がない場合は、市役所1階高齢福祉課、各支所にあります)。

医療費控除を受けるのが2年目以降で、次の対象者の場合は、市が発行する「主治医意見書を確認した書類」で確定申告する

このことができます。

▼対象者 寝たきり状態で、尿失禁の発生の可能性があることが介護保険の要介護認定に係る主治医意見書から確認できる人

※詳しくは問い合わせください。

▼問い合わせ

①～③は、高齢福祉課 介護保険係(内線2122・2124)

④は、税務課 市民税係(内線2661)

※申告の際は領収書を持参してください。

④介護サービスの医療費控除

医療費控除の対象となる金額は、領収書に「医療費控除対象額〇〇円」の記載がありますので確認してください。

医療費控除の対象(居宅サービス) ※	訪問看護 介護予防訪問看護 訪問リハビリテーション 介護予防訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導(医師等による管理・指導) 介護予防居宅療養管理指導 通所リハビリテーション(医療機関でのデイサービス) 介護予防通所リハビリテーション 短期入所療養介護 介護予防短期入所療養介護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護(一体型事業所で訪問看護を利用する場合) 複合型サービス(上記サービスを含む組み合わせにより提供されたもの。生活援助中心型訪問介護部分を除く)
	(施設サービス) 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 訪問介護(生活援助中心型を除く) 介護予防訪問介護 夜間対応型訪問介護 訪問入浴介護 介護予防訪問入浴介護 通所介護
上記居宅サービスと併せ利用する場合の医療費控除の対象(保険給付対象の1割または2割負担部分のみが対象)	介護予防通所介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 介護予防認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 介護予防小規模多機能型居宅介護 短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護(一体型事業所で訪問看護を利用しない場合や連携事業所に限る) 複合型サービス(上記居宅サービスを含まない組み合わせにより提供されたもの。生活援助中心型訪問介護部分を除く)
2分の1医療費控除の対象※	介護老人福祉施設 地域密着型介護老人福祉施設 認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護 特定施設入居者生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 介護予防特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 介護予防福祉用具貸与
医療費控除の対象外	

※保険給付対象外の食費・居住費(滞在費)も対象

法律」に基づき、それまで加入していた国民健康保険や社会保険などの医療保険から、後期高齢者医療制度に加入することになります。

後期高齢者医療制度の保険証が使えるのは75歳の誕生日から、誕生月の前月上旬に、市役所から「重要保険証等在中」と記載された茶色の封筒で保険証を郵送します。

◎75歳で後期高齢者医療制度に加入する場合、扶養していた家族の医療保険は?

国民健康保険や社会保険などの医療保険で家族を扶養していた場合、加入していた医療保険の種類によって手続きが必要になる場合があります。

・国民健康保険の場合: 家族は引き続き国民健康保険に加入します。手続きは不要です。

・社会保険・共済組合などの場合: 他の家族の社会保険・共済組合などの扶養、または国民健康保険に加入します。これから加入する医療保険で手続きが必要です。

◎医療費の負担割合(医療機関での一部負担金の割合)は?

原則1割負担となりますが、本人または世帯の中で住民税の課税所得が145万円以上の後期高齢者医療制度加入者がいる場合は、3割負担になります。後期高齢者医療制度加入者が世帯に1人で、前年の収入額が383万円未満の場合、または2人以上(世帯の70

歳以上の後期高齢者医療制度未加入者も含む)で前年の収入額の合計が520万円未満の場合は、申請により1割負担になります。

歳以上の後期高齢者医療制度未加入者も含む)で前年の収入額の合計が520万円未満の場合は、申請により1割負担になります。

◎保険料は?

保険料は後期高齢者医療制度の加入月(誕生日)から発生しますが、保険料額の決定と納付に関する通知は加入月の2か月後(4月加入者のみ7月)に郵送します。加入当初の納付方法は納付書による現金納付(保険証に同封する口座振替申込書で手続きした人やすでに手続き済みの人は、口座振替による納付となりますが、後に年金からの天引きになります。天引きに変わる時期は、後期高齢者医療制度の加入月によって異なります。

▼問い合わせ 健康推進課 後期高齢係 (内線2180)

1月・2月は はたちの献血 キャンペーン実施中

病気やけがの治療に使われる輸血用血液は、全てが善意の献血で賄われています。県内では1日当たり約3000人分の献血が必要です。血液は長期保存ができないため、年間を通して継続的かつ安定的な協力が欠かせません。最も身近なボランティアといわれる献血に、皆さんの協力をお願いします。※献血は16歳～69歳の健康な人が

協力できます(65歳以上の人は、60歳～64歳の間に献血経験がある人に限ります)。

▼問い合わせ 健康推進課 健康づくり係 (内線2635)

認知症カフェ

「毎日の介護を頑張り過ぎていませんか?」「どこに相談すればいいのか困っていますか?」認知症の人が安心して来れる場所、家族がホッとできる場所、認知症に関する情報収集の場所として開催しています。都合のよい日時、認知症カフェを利用してください。

◎共通事項
▼参加費 100円
▼その他 申し込み不要
▼ご予約 ちょカフェ

▼日時 2月20日(火)、3月20日(火) 午後1時30分～3時30分(毎月第3火曜)

※1月は開催しません。
▼会場 稲荷町会館(百津88・特別養護老人ホーム白鳥荘隣)

▼問い合わせ 地域包括支援センター阿賀野(内線2132)

・地域包括支援センター笹神 ☎62-4143

◎シンパシー茶屋

▼日時 1月6日(土)、2月3日(土)、3月3日(土) 午後1時30分～3時30分(原則第1土曜)

▼会場 広域型・地域密着型特別養護老人ホームシンパシー1階 地域交流スペース(南安野町8・20)

▼問い合わせ (福) 飛翔福祉会グループホームシンパシー 小林 ☎62-9611

探しています 家庭用ローラー式 電気マッサージ器

的場電機製作所製の家庭用ローラー式電気マッサージ器について、ローラー部の布カバーを外して使用したことにより、衣服が機器のローラー部に巻き込まれ、窒息死した事故が発生しています。布カバーを外したり、破れた状態で使用は大変危険ですので、絶対にしないでください。次の製品は回収しますので、すぐに使用を中止して連絡してください。

▼対象製品
・アルビシエイプアップローラー
・シエイプアップローラーII
※昭和58年～平成8年製造

▼受付時間 午前9時～5時(土曜・日曜・年末年始・定休日を除く)

▼受付電話番号 ☎0120-01-2251

※通話料無料。携帯電話・PHSからも通話できます。

▼問い合わせ (株)的場電機製作所 ☎049-231-2255



「110番の日」です

1月10日(水)は、110番は、事件・事故などで警察官にすぐ来てほしい場合に利用する警察への直通電話番号です。

緊急性のない問い合わせ・相談などは、最寄りの警察署や交番・駐在所、けいさつ相談室(直通番号「#9110」)へ電話してください。

110番通報の6つのポイント

- ①何がありましたか？
 - ②それはいつですか？
 - ③場所はどこですか？
 - ④犯人を見ましたか？(人相や逃走方向、車種など)
 - ⑤現場はどのようになっていますか？(けが人の有無、被害状況など)
 - ⑥あなたはどなたですか？(通報者の住所、氏名、電話番号など)
- ▼**携帯電話からの110番**
携帯電話からも市外局番なしの110番で通報できます。
- ▼**現場の住所や目印になるものを伝えないな。**
・通話中はできるだけ移動しないこと。

・通話後もしばらく電源を入れたままにしてください。



緑岡駐在所が「京ヶ瀬駐在所」に変わります

新潟県警察本部では、県民の安全・安心の確保の観点から、警察力を効果的に発揮するため、県内各警察署の交番・駐在所の再編整備を進めています。

その一環として、老朽化により建て替え時期を迎えた前山駐在所を閉所し、緑岡駐在所の建物を増改築した上で、1月下旬ごろに「京ヶ瀬駐在所」を開所します。

新たな駐在所では、警察官が2人勤務する複数制駐在所となるため、事案対応力が強化されるほか、駐在所の警察官が不在になる日が減少するため、パトロールなど街頭活動の強化や落し物の受付など住民サービスの向上が図られます。

▼**問い合わせ**＝阿賀野警察署 地域課 ☎63・0110

冬の交通安全

歩行者のそばを車で通過するときは、安全な間隔を保ち、減速・徐行するなど、慎重に思いやりのある運転を心がけましょう。

▼**問い合わせ**
危機管理課 地域安全係(内線2232)
市交通安全協会



メール配信サービスもあります

新潟県では、降雪量予測情報などをホームページや携帯サイトに提供しています。

▼**期間**＝3月31日(土)まで
※情報は1日2回更新(午前10時、午後4時)

- ▼**主な情報**
①県内37地点の気象状況等(降雪量予測、気象現況など)
- ②気象庁発表の特別警報・警報・注意報
- ③各種雪情報サイトのリンク集

(道路交通、防災、観光情報など)

▼**利用方法**
①パソコンから…「新潟県の雪情報」で検索
②携帯電話から…「http://www.chiki.pref.niigata.jp/yuki/」

▼**メール配信サービス**
午後3時～翌朝9時に10cmを超える降雪が予測される場合、希望する地点を登録すると、午後4時ごろに電子メールでお知らせします。「新潟県の雪情報」のページにアクセスして登録してください。

▼**問い合わせ**
新潟県 地域政策課 雪対策室 ☎025・2800・5096

1月18日(木)は「118番の日」です

「118番」は、海上保安庁の緊急通報用電話番号です。

海で事件・事故を見つけた場合や、見慣れない船を見つけた場合など不審に思うことがあった場合は、すぐ通報してください。

▼**問い合わせ**＝第九管区海上保安本部 総務課 広報・地域連携室 ☎025・2855・0118

建設工事等発注状況

工事(委託業務・物品)名	請負(納入)業者	請負(納入)金額	落札率	入札方法	期間	入札者数
11月30日入札						
笹神保健センター改修(その2)工事	小菅建設興業(株)	50,976,000円	98.1%	制限付一般競争	H30. 3.30	6
野地城中瀉線改良その4工事	(株)北友建設	91,476,000円	95.7%	制限付一般競争	H30. 3.31	11
コミュニティセンター瓢湖憩の家改修工事	(株)若月商店	58,266,000円	91.4%	制限付一般競争	H30. 3.30	7
牧島小境線道路改良工事	(株)ライズビルド	29,052,000円	96.7%	制限付一般競争	H30. 3.30	15
寺社No.4 マンホールポンプ設置工事	安田設備工業(株)	12,366,000円	95.4%	制限付一般競争	110日間	7
島田本明No.4 マンホールポンプ設置工事	(有)澤田工業	11,988,000円	94.6%	制限付一般競争	110日間	7
高田船居No.5 マンホールポンプ設置工事	(株)上松設備	12,214,800円	96.2%	制限付一般競争	110日間	7
笹神笹岡No.1 マンホールポンプ設置工事	(株)帆苅組	12,344,400円	96.4%	制限付一般競争	110日間	7
笹神笹岡No.2 マンホールポンプ設置工事	(株)ミツマ	15,984,000円	95.6%	制限付一般競争	110日間	7
土橋No.4 マンホールポンプ設置工事	(株)松田設備工業	12,204,000円	95.4%	制限付一般競争	110日間	7
消雪井戸地下水位変動調査業務委託	(株)興和阿賀野営業所	702,000円	92.9%	指名競争	H30. 3.30	5
12月7日入札						
瓢湖傷病舎改修工事	(株)ライズビルド	4,644,000円	98.6%	指名競争	H30. 3.31	4

「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」(平成13年4月1日施行)に基づき公表するものです。
▼**問い合わせ**＝管財課 入札契約係(内線2362)



児童福祉審議会の委員を募集します

児童の健全やかな育成や子育て支援に関する基本的事項について調査・審議する委員を募集します。

- ▼**募集人数**＝2人
- ▼**任期**＝2年
- ▼**応募資格**
・市内在住で応募時の年齢が20歳以上の者
- ・他の審議会や付属機関の公募委員になつていない人

▼**応募方法**＝所定の申込書に住所・氏名・生年月日・電話番号・応募の動機を記入の上、郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法で応募してください。申込書は市役所1階社会福祉課にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

▼**報酬**＝4千円/回
▼**募集期限**＝1月15日(月)必着
▼**その他**＝選考結果は1月下旬に通知します。

▼**提出・問い合わせ**＝社会福祉課 児童福祉係(内線2150)
〒959-2092(住所不要)
☎61・20036
shakafukushi@city.agano.niigata.jp

平成30年度市臨時職員登録者を募集します

市では、臨時職員を雇用する場合、登録している人の中から採用します。勤務条件などは雇用を行う課から連絡します。

ただし、登録されても必ず臨時職員として雇用されることは限りません。雇用見込みについても回答できませんのでご了承ください。

- ▼**対象者**＝原則として市内在住者
- ▼**登録期間**＝4月1日～平成31年3月31日(1年間)
- ▼**登録職種**＝一般事務、介助員、学校生活での支援が必要な児童生徒に対する介助、幼稚園教諭、保育士、児童クラブ指導員、看護師、栄養士など

▼**主な職種の賃金単価**
・一般事務：時給840円
・介助員：時給890円
・幼稚園教諭・保育士：有資格者・時給910円、無資格者・時給840円

▼**提出書類**＝次のいずれかを提出してください。
①臨時・パート職員登録台帳…市役所2階総務課人事係、各支所にあります。市ホームページからもダウンロードできます。

②市販の履歴書…勤務時間や希望職種なども記載してください。
※①②とも写真を貼付
▼**提出期限**＝4月から勤務を願う場合は、2月9日(金)までに提出してください。
※登録は期限後も随時受け付けます。

▼**提出・問い合わせ**
総務課 人事係(内線2272)

(一社)五頭自然学校雪中散策とお餅つき

小鳥や動物の足跡、木々の冬芽など、雪の森で自然観察を行います。運が良ければニホンカモシカにも会えます。散策の後は、笹神産の餅米を使った餅つきと地場野菜のお汁を作ります。

▼**日時**＝1月21日(日)午前10時～
▼**会場**＝五頭自然学校(畑江33)とその周辺
▼**集合場所**＝五頭自然学校
▼**定員**＝先着20人
▼**参加費**＝大人(中学生以上)2500円、子ども(5歳～小学生)1500円(食材料費、保険料、かんじきレンタル料込み)

▼**服装・持ち物**＝長靴、防水防寒具、手袋、帽子、おわん、箸
▼**申込期限**＝1月20日(土)正午
▼**申し込み問い合わせ**＝(一社)五頭自然学校 ☎47・4425
☎090・6502・5523

電話番号の記載のない市役所・各支所・公民館等の連絡先は、お知らせ版の最初のページに掲載しています。



平成30年度 成人式実行委員を募集

阿賀野市成人式
5月4日(金・祝)午後2時～
水原総合体育館

新成人の参画による成人式を目指して募集します。

- **応募資格** = 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれで、夜間等の会議に出席できる人(男女は問いません)
- **募集人数** = 18人程度 ※応募者多数の場合は、地区等を考慮して選考により決定します。
- **応募方法** = 任意の用紙に氏名・生年月日・性別・住所・電話番号・応募の動機(字数は自由)を記入の上、郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法で提出してください。
- **募集期限** = 1月26日(金) ※当日消印有効
- **申し込み・問い合わせ**
生涯学習課 社会教育係 ☎ 63-8019 ☎ 63-2115
〒959-1919 阿賀野市山崎77
✉ syogaigakusyu@city.agano.niigata.jp

- **共通事項**
 - ▼ **任用期間** = 4月1日～平成31年3月31日(1年間)
 - ▼ **募集期限** = 2月1日(木)
 - ▼ **選考方法** = 面接(日程は後日連絡します)
 - ▼ **その他**
 - 通勤距離が片道2km以上の場合、通勤費金が別途支給されます。
 - 採用の決定は3月議会後の3月中旬以降となります。
- ▼ **提出・問い合わせ**
学校教育課 教育総務係

- **運動普及員事業 ウォーキング講習会**
貸し出し用のポールを用意します。運動不足になりがちな季節、ぜひ参加してください。
- ▼ **日時** = 2月1日(木) 午後1時30分～(午後1時受付)
- ▼ **会場** = 水原総合体育館「剣道場」
- ▼ **講師** = 遠藤誠氏(日本ノルディックフィットネス協会ベイスティックインストラクター)
- ▼ **定員** = 先着30人
- ▼ **まちづくりポイント** = 50ポイント。あがのポイントカードを持っている人は、参加の際、持参してください。
- ▼ **服装・持ち物** = 動きやすい服装、飲み物、タオル、上履き
- ▼ **申し込み・問い合わせ** = 市運動普及員事務局(健康推進課内、内線2611)

- **移動が困難な高齢者のために 移動サービス研修会**
高齢化の進展に伴い、買い物や医療機関への受診などが困難な高齢者が、今後ますます増えていきます。移動支援の需要が高まる中、地域での支え合いが求められています。
- ▼ **日時** = 1月21日(日) 午前10時～正午(毎月第3日曜)
- ▼ **内容** = そば打ち体験と試食会
- ▼ **参加費** = 1500円
- ▼ **その他** = 申し込み不要
- ▼ **申し込み・問い合わせ**
水原ふるさと農業歴史資料館
水原ふるさと農業歴史資料館 ☎ 63-1722

募集

- **嘱託員**
 - ▼ **応募資格** = 調理師免許所有者
 - ▼ **募集人数** = 1人
- **学校給食調理員を募集します**
平成30年度
- ▼ **勤務日・時間** = 月曜～金曜(祝日、12月29日～1月3日を除く)、1日7時間30分勤務
- ▼ **報酬** = 月額15万円(健康保険・厚生年金・雇用保険加入)
- ▼ **応募方法** = 市販の履歴書に必要事項を記入の上、写真を添付して、笹神支所2階学校教育課に提出してください。

- **臨時職員**
 - ▼ **応募資格** = 不問
 - ▼ **募集人数** = 若干人
 - ▼ **勤務日・時間** = 月曜～金曜(原則給食実施日)、1日6時間勤務
 - ▼ **勤務日・時間** = 月曜～金曜(原則給食実施日)、1日6時間勤務
 - ▼ **給与** = 祝日、夏期休暇等の期間は勤務なし。ただし、学校行事等により必要がある場合を除く。
- ▼ **賃金**
 - 調理師免許あり：時給870円
 - 調理師免許なし：時給850円
 - ※健康保険・厚生年金・雇用保険加入
- ▼ **応募方法** = 市の「臨時・パート職員登録台帳」に必要事項を記入の上、写真を添付して、学校教育課に提出してください。
- ▼ **その他** = 臨時・パート職員登録台帳は、学校教育課、市役所2階総務課、各支所にあります。市ホームページからもダウンロードできます。

講座・教室

- **水原ふるさと農業歴史資料館 そば打ち体験会**
水原ふるさと農業歴史資料館 ☎ 63-1722
- ▼ **日時** = 1月12日(金)
- ▼ **申し込み・問い合わせ**
地域包括支援センター阿賀野(内線2132)
- ▼ **申し込み・問い合わせ**
地域包括支援センター笹神 ☎ 62-4143

パブリックコメント

http://www.city.agano.niigata.jp/site/publiccomment/

広く皆さんの意見を募集します

次の3つの計画策定に先立ち、阿賀野市パブリックコメント実施要綱に基づき、計画(案)を公表し、広く皆さんの意見を募集します。

第2期阿賀野市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)・第3期特定健康診査等実施計画(案)について

市では、市民の「健康寿命の延伸」を大きな目標として掲げ、市民の健康増進と生活習慣病の予防・悪化を防止するため「第2期阿賀野市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)・第3期特定健康診査等実施計画」を策定します。

- 健康推進課(市役所1階・水原保健センター1階)、各支所(安田・京ヶ瀬・笹神)で配布(土曜・日曜を除く午前8時30分～午後5時15分)
- 市立図書館(曾郷1028)で配布(1月15日(月)、18日(木)、22日(月)、29日(月)、2月5日(月)を除く午前9時30分～午後7時(土曜・日曜は午後5時まで))

- **公表資料**
第2期阿賀野市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)・第3期特定健康診査等実施計画(案)
- **資料の入手方法**
● 市ホームページからダウンロード

- **提出・問い合わせ**
〒959-2092(住所不要)
阿賀野市健康推進課成人係(内線2610)
☎ 62-2513 ✉ kenko@city.agano.niigata.jp

第3次阿賀野市障がい者計画・第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画(案)について

市では、障がい児・者に対する施策を総合的に推進するための基本的な方針となる「第3次阿賀野市障がい者福祉計画」と、障害福祉サービス・障害児通所サービスの体制整備や目標量を定めた「第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画」を一体的に策定します。

- 社会福祉課(市役所1階)、各支所(安田・京ヶ瀬・笹神)で配布(土曜・日曜を除く午前8時30分～午後5時15分)
- 市立図書館(曾郷1028)で配布(1月15日(月)、18日(木)、22日(月)、29日(月)、2月5日(月)を除く午前9時30分～午後7時(土曜・日曜は午後5時まで))

- **公表資料**
第3次阿賀野市障がい者計画・第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画(案)
- **資料の入手方法**
● 市ホームページからダウンロード

- **提出・問い合わせ**
〒959-2092(住所不要)
阿賀野市社会福祉課障害福祉係(内線2155)
☎ 61-2036 ✉ shakaifukushi@city.agano.niigata.jp

阿賀野市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画(案)について

市では、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心して自立した生活が営めるように、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスが切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」の深化・推進に向けて「阿賀野市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画」を策定します。

- 高齢福祉課(市役所1階)、各支所(安田・京ヶ瀬・笹神)で配布(土曜・日曜を除く午前8時30分～午後5時15分)
- 市立図書館(曾郷1028)で配布(1月15日(月)、18日(木)、22日(月)、29日(月)、2月5日(月)を除く午前9時30分～午後7時(土曜・日曜は午後5時まで))

- **公表資料**
阿賀野市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画(案)
- **資料の入手方法**
● 市ホームページからダウンロード

- **提出・問い合わせ**
〒959-2092(住所不要)
阿賀野市高齢福祉課(内線2120)
☎ 61-2036 ✉ kaigo@city.agano.niigata.jp

3つのパブリックコメントにおける共通事項

- **募集期間** = 1月10日(水)～2月8日(木)
※郵送の場合は当日消印有効
- **提出方法** = 所定の意見書(任意の意見書も可)に、①意見・②住所・③氏名(団体等の場合は、所在地・名称・代表者名)・④電話番号を必ず記入の上、持参・郵送・FAX・電子メールのいずれかの方法で提出してください。所定の意見書は、資料の入手方法と同様の方法で入手できます。
- **結果の公表** = 提出された意見については、原則として、市の考え方と併せて、後日、資料の入手方法と同様の方法で公表します(個人情報等は非公表)。



第12回市民ビーチボール大会

誰でも楽しめるスポーツです。冬場の運動の機会として参加してみませんか？

▼日時 2月4日(日) 午前9時〜開会式

▼会場 笹神体育館

▼種目
①チャンピオンシップ(バレーボール・ソフトバレーボールの経験者で編成するチーム)
※女子の部、男女混成の部(女性2人常時出場)の2部門
②フレンドリー(初心者)
※男女の別は問いません。
▼参加資格 市内在住・在勤の中学生以上4〜6人で構成するチーム

▼参加費 2千円/チーム(当日徴収)

▼組み合わせ 主催者が抽選により決定します。

▼申込方法 各体育館(京ヶ瀬は京ヶ瀬支所市民スポーツ係)にある申込書に必要事項を記入の上、申し込みください。

▼申込期限 1月23日(火)

▼主催 阿賀野市、市スポーツ推進委員協議会

▼申し込み・問い合わせ 京ヶ瀬支所市民スポーツ係 ☎67・2113



市民の掲示板

第24回 安田裸参り

若者たちによって練り広げられる勇壮な「安田裸参り」を今年も開催します。

24年前に当時の若者たちが復活させた地域の伝統行事「安田裸参り」。その心意気を受け継ぐ若者たちが、たいまつを手に疾走します。新成人や厄年の節目を迎える人はもちろん、女性や子どもなど興味がある人は、ぜひ参加してください。ポランティアスタッフも大歓迎です。

当日は、参加者による餅まきも予定しています。観覧する皆さんは参加者の雄姿をお見逃しなく、遠慮なく気合水をかけてください。

▼日時 1月14日(日) 午後7時〜

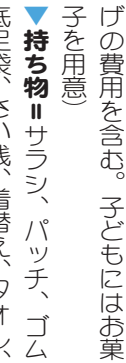
▼内容 安田地区の住吉神社(保田1600)から安田八幡宮(保田503)までを走ります。安田八幡宮で参拜の後、「餅まき・甘酒ふるまい」などを行います。

▼集合場所 午後6時までに「電幸」(保田3773)に集合。(着替後、バスで住吉神社に移動)

▼参加費 大人2千円、高校生以下無料(保険料、しめ縄、打ち上げの費用を含む。子どもにはお菓子を用意)

▼持ち物 サラシ、パッチ、ゴム底足袋、さい銭、着替え、タオル、「気合」(サラシ、パッチは貸し出しの相談も受け付けます)

▼申し込み・問い合わせ 安田地区裸参り事務局
・実行委員長 齋藤
☎090・8743・2895
・事務局 漆山
☎090・5407・2991



選手&ボランティア募集

スペシャルオリンピックスフロアホッケー

▼日時 1月14日(日)、28日(日) 午前10時〜正午

▼会場 京ヶ瀬小学校「体育館」

▼参加費 無料

▼服装・持ち物 運動のできる服装、上履き、手袋、飲み物、タオル

▼その他 申し込み不要。日程が変更になる場合がありますので、確認の上、参加してください。

▼主催 スペシャルオリンピックス日本・新潟・阿賀野

▼問い合わせ コスモス活動所 山崎 ☎63・2050



健康・子育て

認知症講演会

誰もが発症する可能性がある認知症ですが、生活習慣の改善である程度予防することが出来ます。早期に発見して治療を始めれば、病気の進行を抑え、生活の質を維持しながら暮らしていくことが可能です。

正しい知識を持ち、普段の生活の中で認知症予防を実践するため、講演会を開催します。

▼日時 2月7日(水) 午後1時30分〜3時10分

▼会場 水原保健センター2階「研修室」

▼演題 「認知症の基礎知識と予防について」

▼講師 本田吉穂氏(本田脳神経外科クリニック院長)

▼定員 先着150人

▼まちづくりポイント 50ポイント。あがのポイントカードを持っている人は、参加の際、持参してください。

▼申込期限 1月26日(金)

▼申し込み・問い合わせ 地域包括支援センター阿賀野(内線2132)

・地域包括支援センター笹神 ☎63・4143

市民講座

「糖尿病が怖いのはいつから?」「症状がないのに病気になる?」「合併症を防ぐためには?」など、いろいろな「誰かが患う可能性のある糖尿病」。この機会に糖尿病に対する理解を深めて、健康寿命を伸ばしてみませんか?

▼日時 2月8日(木) 午後2時〜3時(午後1時30分〜受付)

▼会場 水原保健センター2階「研修室」

▼演題 「知っておきたい糖尿病〜あがの市民病院での取り組み〜」

▼講師 古川和郎氏(あがの市民病院糖尿病・生活習慣病予防治療センター医師)

▼定員 当日先着150人

▼まちづくりポイント 50ポイント。あがのポイントカードを持っている人は、参加の際、持参してください。

▼その他 申し込み不要

▼問い合わせ 健康推進課 成人係(内線2622)

親子でenjoyヨガ

「力は正しい姿勢や呼吸法により、集中力を高める効果があります。」「力を楽しみながら集中力を高め、親子のスキンシップを図りましょう。」

食育メッセージ

伝えるよ句! 親から子どもに我が家の味作りますか? 食へてますか? 郷土料理

新規協賛店のお知らせ

子育て応援カード

▼新規協賛店・サービス内容

- 阿賀野屋(寺社甲110-1) ☎090・8507・8245
- 「阿賀野屋のプリン」(今朝たまご)を千円以上お買い上げで10%引き
- エディブルガーデンソエル(境新2009) ☎62・6772/15
- 歳未満の子どもにクッキー1枚サービス

▼協賛店を大募集中

「市全体で子育て家庭を応援する」という趣旨に賛同し、サービス

母子健康手帳の交付

毎週水曜、午前9時〜午後4時に水原保健センターで母子健康手帳を交付しています。

交付希望者は、医療機関で発行された「妊娠届出書」とその書類

子育て親子カフェ「花どけい」

子育てを頑張っているママさんパパさん、ぜひ参加してください。

▼日時 1月22日(月) 午前9時30分〜11時30分

▼会場 あがの子育て支援センター(2132)

▼内容

- 〇月別メニュー「豆まき」
- 少し早めの豆まき。みんなで楽しく「豆まき」しましょう。触れ合い遊びもあります。
- ▼対象者 未就園児とその保護者
- ▼参加費 無料
- ▼持ち物 マイカップ(保護者用)、保育に必要なもの(おむつなど)
- ※子ども飲み物が必要な人は各自用意してください(おやつは遠慮ください)。
- ▼その他 申し込み不要
- ▼主催 子育て支援ボランティア「いかたみん」
- ▼問い合わせ あがの子育て支援センター(2132) ☎62・5581

(広告)

(広告)

パート看護師さん募集

できれば午後の勤務も可能な方
お気軽にお問い合わせ・ご連絡ください。
ホームページにも詳細を掲載しています。

医療法人 翠正会
田中皮膚科医院

【診療内容】 皮膚科診療全般 美容医療

☎ 959-2062 阿賀野市市野山 191-3 ☎ 0250-63-2222 HP: http://tanaka-hifuka.jp/

あけましておめでとうございます
お売り下さい(買取専門)

【買取例】クボタトラクター L1-24(4WD) **24.0万円** 前撮

不用になりました トラクター・バイク・トラック・耕運機(ディーゼル)・フォークリフト他 買い取りいたします

◎お電話はこちらへ ☎ 0250-68-4130

福地オート 阿賀野市野田 1066番地

新潟県交通災害共済

交通災害共済に加入している人が、交通事故に遭い、けがをした場合、7日以上入院通院で見舞金が支払われます。

見舞金の請求期間は、交通事故に遭った日から起算して「1年以内」です。

事故に遭った場合は、早めの手続きをお願いします。

阿賀野市 危機管理課 地域安全係
☎ 0250-62-2510 (内線 2232)



Health・子育て

おはなし会

絵本の読み聞かせやわらべ歌、手遊びを行います。
◎おはなしのじかん
▼日時 毎週土曜、午後2時〜
▼会場 市立図書館
◎おはなしこんには
▼日時 1月14日(日) 午前10時30分〜(毎月第2日曜)
▼会場 水原中学校市民図書館
☎47・80068



Schedule
日程・相談

夜間役所

▼日時 1月17日(水)、2月7日(水) 午後5時15分〜7時
▼場所 市役所1階市民生活課
※各支所では開設しません。
▼内容 戸籍、住民票、印鑑登録・証明、通知カード・マイナンバーカード(個人番号カード)の記載事項変更・交付、納税、口座振替手続き等。パスポートは交付のみです。
▼問い合わせ 市民生活課 市民係(内線2101)

図書施設休館(室)日

◎市立図書館
▼期日 1月15日(月)、18日(木)、22日(月)、29日(月)
◎水原中学校市民図書館
▼期日 1月5日(金)、12日(金)、18日(木)、19日(金)、22日(月)
◎笹神図書館
▼期日 1月15日(月)〜19日(金)
は蔵書点検期間です。

犯罪・人身交通事故被害者電話・面接相談

犯罪や交通事故の被害者ごその家族・遺族の皆さんが、一日も早く平穏な生活を取り戻すことのできるよう、電話相談、面接相談、直接的支援(裁判所・検察・警察等への付き添い)を行います。

相談電話

☎025・281・7870
▼受付日時 月曜〜金曜 祝日・年末年始を除く 午前10時〜午後4時
▼問い合わせ (公社)にいがた被害者支援センター
☎025・281・2131

高齢者相談窓口

高齢者やその家族等が抱える心配事・悩み事の相談を、無料で行っています。(電話・面談いずれも可)

※各種相談所および窓口は、いずれも相談無料で、秘密は固く守られます。

自殺予防 新潟いのちの電話

悩みや相談に24時間応じます。
▼相談電話
・新潟 ☎025・288・4343
・新発田 ☎0254・20・4343
※いずれかの電話番号におかけください。

保健師による こころの健康相談日

ストレスの多い社会、こころの病で悩む人が増えてきています。そのような悩みを、保健師が相談に応じます。一人で悩まず、気軽に

精神科医による こころの健康相談会

▼対象者 こころの病について相談したい人(家族も含む)
▼日時 1月23日(火) 午後1時30分〜4時(1人30分程度)
※予約制
▼会場 新発田地域振興局
▼申し込み・問い合わせ 新発田地域振興局 地域保健課
☎0254・26・9133

福祉サービスに関する苦情・相談窓口

施設や在宅で提供される福祉サービスについて、職員の状態・言葉に苦痛を感じたときや、事前に説明を受けたサービス内容と違っていたときは、事業所の苦情受付窓口へ改善を求めましょう。事業所に直接改善を求めにくいときや、なかなか改善しないときは相談してください。適切に解決できるよう支援します。
▼問い合わせ 県福祉サービス運営適正化委員会(新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニオンプラザ内)
☎025・281・5609



相談料は無料です。気軽に相談ください。

◎行政相談
行政相談は、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が、国の仕事、国が県や市町村に委ねている仕事についての苦情など、「住民と行政との橋渡し」的存在として、問題の解決に努めます。
■日時・会場
・1月10日(水) 午前10時〜正午/ふれあい会館「談話室」
・1月17日(水) 午前10時〜正午/安田公民館2階「学習室」
◎弁護士による「法律相談」
※セクハラ、DV、多重債務等も相談可
■期日=原則、毎月第1、3水曜
※電話予約が必要です。予約を取り消す場合も必ず連絡をお願いします。
■時間=午後1時30分〜4時30分(1人30分間)
■会場=市役所1階「相談室」
※お急ぎの方は、次の機関等をご利用ください。
①法テラス新潟 ☎0503383-5420 午前9時〜午後5時
②新潟県弁護士会 ☎025-222-5533 午前10時〜午後4時
◎問い合わせ
市民生活課 相談係 (内線2104)



うぶごえ(出生)

Table with columns: 氏名(届出順), 保護者名, 住所. Lists birth registrations for various families.

おくやみ(死亡)

Table with columns: 氏名(届出順), 年齢, 死亡日, 住所. Lists obituaries for various individuals.

(12月1日〜15日届出分)

電話番号の記載のない市役所・各支所・公民館等の連絡先は、お知らせ版の最初のページに掲載しています。

B型肝炎ウイルス感染者への相談会

「特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法」が平成24年に施行されました。この法律では、幼少期に受けた集団予防接種等を原因とするB型肝炎ウイルス感染者に対して、給付金等の支給を定めています。この給付金を受け取るためには、裁判所に訴訟を起こし、救済対象であることを「訴訟上の和解」により確認する必要があります。この法律に基づく救済内容や手続き方法などの相談に応じます。
◎弁護士によるB型肝炎特措法無料相談会
▼日時 1月27日(土) 午後1時

年金相談

▼日時 1月17日(水) 午前9時30分〜昼12時30分
▼会場 水原総合体育館1階「ミーティングルーム」
※相談は予約制
▼予約先 新発田年金事務所
☎0254・23・2128
▼予約時に必要なこと 氏名、住所、基礎年金番号、電話番号、希望の相談開始時間、相談内容等
▼問い合わせ 健康推進課 国保年金係(内線2183)

(広告)

お祝いご法要 各種ご宴会承っております
四半折々の庭園の眺望が特別な時間をつくります
TEL 0250-85-2131

明けましておめでとうございます
風除室・カーポート・サンルームの設置やシャッターのリフォームほか、何でも承ります
エクステリア ヌマス 阿賀野市野田1066番地

地域医療の未来に向け

地域医療フォーラム

地域医療の将来をみんなで考える「地域医療フォーラム」が11月25日、水原保健センターで開催されました。当日は84人が参加。基調講演では、茨城県筑西市の梶井英治医療監から「地域住民が新たな地域の医療を拓く」と題し、地域一丸となり課題を解決することが重要との話がありました。シンポジウムでは「安心して暮らせる地域医療づくり」をテーマに、県の担当者から全国の事例が、市民の代表から市民互助による生活支援の取り組みが、あがの市民病院から訪問看護の実態が、それぞれ報告されました。



左から、梶井医療監、藤森勝也あがの市民病院院長

多様な人々の視点が重要

新潟県女性財団地域セミナー

市男女共同参画意識啓発事業の一環として、市と（公財）新潟県女性財団共催による「（公財）新潟県女性財団地域セミナー in 阿賀野」が11月30日、市役所で開催。静岡大学教育学部・防災総合センターの池田恵子教授を講師に迎え、「女性と男性の視点で防災力アップ!」と題して行われました。当日は36人が参加。災害の備えには多様な人々の立場から見た視点の必要性や全国各地の取り組みなどが講師から紹介された後、災害で起こり得るさまざまな問題の解決策をグループで話し合い、対応方法を学びました。



地元の産業を楽しく学習

産業発見ツアー

市の産業を知ってもらい、地元での就業につなげることを目的とする「産業発見ツアー」が11月18日、安田地区で行われました。参加者は、丸三安田瓦工業株式会社で粘土遊びを、株式会社神田酪農で牛への餌やりなどを体験。有限会社ヤスタヨーグルトではヤスタヨーグルトの歴史を学び、工場を見学。ヨーグルトが出来る過程を目で確かめていました。参加した安田小2年の小嶋美海さんは「粘土遊びが楽しかった」と笑顔を見せてくれました。



差別の解消に向けて

「いのち・愛・人権」阿賀野展

差別を見抜く力を養い、人権の尊さを学ぶ「いのち・愛・人権」阿賀野展の記念講演会が11月29日、ふれあい会館で行われました。約350人の聴衆を前に、敬和学園大学の藤本晃嗣准教授が部落差別の解消等について講演。「人権に関する問題は、思いやりの心だけで解決できるものではなく、公的機関の責務によって解決に導くことが重要」と力説しました。講演を聴いた長澤あけみさん（下里）は「人権への理解を深めることができた」と話してくれました。



再会の時はあつという間に

東京笹神会親睦忘年会

今年で23回目を迎えた「東京笹神会親睦忘年会」が12月3日、東天紅（東京都台東区）で開催されました。当日は、昭和2年〜22年生まれの会員と、田中市長をはじめ市からの有志26人を含む総勢103人が参加。来賓あいさつ、乾杯の後、有志の歌・踊りの披露や神山・笹岡中学校校歌の合唱が行われました。最後は全員参加で笹神甚句を踊るなど、参加者は時間がたつのを忘れ、大いに盛り上がりました。



STOP！飲酒運転

飲食店訪問



飲酒運転を根絶するための「飲食店訪問」が12月12日、市内全域で行われました。阿賀野警察署や交通安全協会の関係者など約70人が、酒類を提供している飲食店約150店を一齐に訪問。訪問先では、チラシを配って飲酒運転防止への積極的な取り組みを依頼しました。訪問を受けた文福寿し（中央町2）の店主・長谷川文吉さんは「飲酒運転は絶対ダメ。お客さんにも声を掛けていきたい」と飲酒運転根絶への協力を誓っていました。

学び生かして未来はプロ

ゆめづくりスポーツ教室

新潟アルビレックス・ベースボールクラブの選手・コーチによる「ゆめづくりスポーツ教室」が11月19日、水原屋内運動場で開催されました。市内の野球スポーツ少年団6チーム・81人が参加。キャッチボール時の体の使い方やゴロ捕球時のボールへの入り方・タイミングの取り方などを学びました。子どもたちは野球の楽しさ・難しさをあらためて実感。今回の学びを練習や試合で生かしたいと誓っていました。



命を救うリレーを確立

合同救急訓練



阿賀野市自動体外式除細動器（AED）設置事業所等登録制度が始まって2年が経過。この制度を検証し、救命のリレーを確立するための「合同救急訓練」が11月30日、特別養護老人ホームかがやき苑で行われました。傷病者を発見してから救急隊が到着するまでの間、施設職員が通信指令員の指示を受けながら、AEDを使用した心肺蘇生を行いました。かがやき苑の職員・高地華さんは「落ち着いてAEDを使うことができた」と話してくれました。

ふるさと探訪

阿賀野市の歴史・文化・風土

シリーズ 阿賀野市の伝説

「點頭き地藏尊（水原地区）」

安野町にある浄泉寺には地藏尊が安置されています。この地藏尊は、人々の願い事を一つ一つかなげながら聞き、御利益を授けたといわれ「點頭き地藏尊」と呼ばれています。何度か持ち主が変わり、今の浄泉寺に安置されることになったという言い伝えがあります。今日は、その點頭き地藏尊の言い伝えを紹介します。

■地藏尊の持ち主

地藏尊は弘法大師の作といわれ、平安時代のころ源氏に伝わり大切に供養されてきました。ところが、平治の乱（1160年）のとき、持ち主である源義朝が平氏に敗れ、殺害されたため、一度は敵方である平氏の手に移りました。その後、平氏が政権を握りますが、治承4（1180）年、源氏が反旗を翻します。初めは劣勢だった源氏です

が、寿永3（1184）年の「二ノ谷の戦い」で形勢が逆転し、元暦2（1185）年の「壇ノ浦の戦い」で平氏を倒して源氏が政権を握りました。源氏と平氏の戦いの中の「屋島の戦い」において、平氏が海上の船に扇を掲げ、これを射落してみよと挑発しました。その扇を見事に射落した源氏の武将・那須与一は、その戦功をたたえられ褒美をもらえることになりました。その中には、かつて平氏の手に移ったという地藏尊を望み、譲り受けることを許されました。那須与一の一族はその後、下



點頭き地藏尊

野（現在の栃木県）に住んでいたといわれていますが、一族の一部は越後にたどり着いたといわれています（諸説あり）。その一族は、越後にたどり着くまで各地を転々としていました。農夫として里に住むことになりました。ただ、褒美としてもらった地藏尊だけは、誰にも渡さず持っている、里に住んでからも大切に供養していたといわれています。

■浄泉寺にきた地藏尊

地藏尊はその一族が代々供養を続け、家の仏間に安置されて

いました。ところが、「人に語りかけるように心の思いを祈れば念願成就せしめぬはなし」という地藏尊の法力の噂が広まり、地藏尊を拝みたいという人が絶えませんでした。その様子を見て、地藏尊をこのまま家に置いておくことが恐ろしいと思ひ、菩提寺である浄泉寺に転座を申し出ました。そのとき地藏尊は、今まで供養していた一族の願いを快く受け入れ、3回うなずいたといわれています。



浄泉寺本堂

その後、享保元（1716）年、地藏尊は浄泉寺の本堂に安置されることになり、人々からは「點頭き地藏尊」と呼ばれ供養されています。點頭き地藏尊は、高さ約1.3メートルあり、尊体の中にもう1体の地藏尊が収められています。《参考文献》水原の歴史風土ほか

おしゃべり 広場



P.N 雪だるまごずっちょさん

かわいいイラストやすてきなコメントをありがとうございます！これからもどんどん送ってください。楽しみに待ってるっちょよ♪



●広報あがのは、市のことがいろいろと分かっていると思います。 (30代・女性)
 ●心の道を読んで、天ぷらそばを食べたくなりました。 (40代・女性)
 ●市内でも人権に関する啓発活動が行われていることが分かりました。 (40代・男性)
 ●「ごずっちょ大好きです。」 (20代・女性)
 ☆ゆるキャラグランプリの順位が確定し、ごずっちょは347位でした。長期間の投票ありがとうございました。 (60代・女性)
 ●特集を読んで、あらためて人権について考えさせられました。 (60代・女性)
 ●孫が間違い探しに挑戦。「難しかった」と言っていました。 (60代・男性)
 ●人権について一人一人が考えることは、とても大切だと思いました。 (40代・女性)
 ●毎月、間違い探しを楽しんでいます。 (30代・男性)
 ●広報あがのを毎月楽しみにし

ています。 (20代・女性)
 ☆楽しみにしてくれる人が一人でも増えるように、より見やすく、分かりやすい広報紙を作りたいと思います。 (70代・男性)
 ●人権の特集は、分かりやすく解説されていて理解しやすかったです。 (70代・男性)
 ●わくわくクッキングのレシピを参考にしています。どれもおいしいです。 (70代・女性)
 ●AEDの設置場所が分かりました。上手く活用できたらいいなと思いました。 (60代・女性)
 ☆消防本部ではAEDの使用方法等について随時講習会を開催しています。興味のある団体・事業所は連絡してください。 (60代・女性)
 ●市の歴史を知るために、観光塾に参加したいと思っています。 (60代・女性)
 ●わくわくクッキングを参考に、毎日のみそ汁にきな粉を入れようと思います。 (80代・女性)
 ●雪が降る季節になりました。除雪作業を頑張ってください。 (20代・男性)



ごずっちょ通信 No.67

ごずっちょのお出掛け情報や近況をお知らせします

ごずっちょの情報は、Facebook や市ホームページでも見れるっちょ。

【問い合わせ】
 市民協働推進課 市民協働推進係 ☎ 62-2510

★世界キャラクターさみっとに参加してきたっちょ

日本最大級のキャラクターイベント「第8回世界キャラクターさみっと in 羽生」に参加してきたっちょ。2日間で31万人が来場してくれ

たよ。PRステージでは、ごずっちょと同じ白鳥がモチーフのキャラクターである北海道苫小牧市の「とまチョップ」、(一社)日本循環器学会の「すわん君」と一緒に踊りを披露してきたっちょ。とても楽しいステージになったっちょ。



左から、すわん君、とまチョップ、ごずっちょ

広がれ！活動の輪

はびねす京ヶ瀬クラブ

代表 荻野 小百合

京ヶ瀬地区において、親子一緒に笑顔で、毎日の子育てが楽しくなるような活動を行っている「はびねす京ヶ瀬クラブ」を紹介します。

活動のきっかけ

以前から地域の子育て支援センターを利用し、子育ての悩みや不安などを保育士に相談。話を聞いてもらうだけでなく、アドバイスなどをもらい大変助けられました。そのような中、自分が何か受け身になっている感じがしました。「自ら主体となって悩み事などを聞き、保護者と一緒に解決できたら、安心して子育てができるのではないか」「保護者が大勢集まる場を設けて仲間づくりを行い、より一層つながりを深めることができたら、もっと子育てが楽しくなるのではないか」と考えました。そのような思いを具体化するため、子育て中の保護者18人で平成29年3月、「はびねす京ヶ瀬クラブ」を結成しました。

活動に当たって

地域の中で声を掛け、支え合える関係を築くため、京ヶ瀬児童館

で活動を開始。またヨチヨチ歩きといったところです。

活動内容は、子ども連れで参加できる親子ヨガなどの運動や時短料理教室、ちまき・おはぎ作り、ハロウィンパーティーなどです。ストレス解消やリフレッシュ、地域との交流など、心の通う関係づくりに努めています。

その中でも、親子ヨガは、運動不足で少しきつい場面もありましたが、子どもを抱きながらストレッチをしたり、正しい呼吸法を学んだりしました。ちまき作りでは、地域のおばあさんを講師に招いて作り方を学びました。苦戦しながらも完成したちまきを、親子一緒においしそうに食べている姿を見て、心が和みました。いずれもすぐに夢中になることができ、時間がたつのを忘れるほど、子育て中の大切なひとときを持つことができた実感しました。

今月は、のつべ作りを計画しています。地域の人から郷土料理を学ぶとともに、子育て中の親子同士が一緒に過ごし、話しをしながら交流する予定です。お互いが元気になる温かい居場所になればと考えています。

活動について思うこと

最初は顔見知り程度だった保護者が、さまざまな活動を通してお互いを知ること、悩みや不安を共有できる関係性が築けています。

先輩からおんぶの仕方を教えてもらったり、個々が持つ子育てのヒントを出し合って学んだり、ちょっとしたことを相談できる場の必要性をあらためて感じています。今後は、親子一緒に幅広い年齢層の皆さんと交流を図り、少しでもゆとりを持ち、安心して子育てできるように、地域の相談相手となって活動していきます。



親子ヨガ（平成29年9月）

地域とのつながりや地域で頼れる人を見つけたことは、子育ての悩み解消につながるんだね。一人で子育てに悩んでいないで、クラブに参加し、一緒にヒントを見つけてみよう。



問い合わせ
市民協働推進課 市民協働推進係
☎ 62-2510（内線2281）

人口問題を考える

あけましておめでとうございます。お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年も平和で安定した明るい年になることを願っております。

心の道

日本一の手袋産地であり、菓子の和盆など伝統産業も盛んで、これら施設の充実ぶりや産業などから察するに、さぞかし暮らしやすく人口も増えているのだろうと思っていました。人口は約3万2千人、この10年間で人口は約5千人（12.7%）減少。恵まれた環境、人も羨むような施設があっても人口減少が進んでいます。

一方、大都市に近い自治体は人口が増えています。宮城県富谷市は約1万人（24.0%）、石川県野々市市は約7千人（14.8%）、他にも大都市近くの自治体の多くはベッドタウンなどとして人口が増加しています。当市は新潟市に隣接し地理的条件は整っています。相対的に土地や家賃は安く、子育て施策も充実しています。アクセス道路など交通インフラが整えられ、通勤や買い物の便がさらに良くなれば、定住人口の増加も期待できます。何を今更と言われそうですが、あとは人を引き付ける力、魅力を高めることに尽きるのではないのでしょうか。本年もよろしく願いいたします。

田中清善

あなたに挑戦「写真クイズ」

難易度☆☆☆☆

広報クイズ

5つのまちがいさがし



孫育ての参考となるガイドブックの作成に当たり、内容を話し合う「おしゃべりCafe」が12月7日・14日、あがの子育て支援センターにここで行われました。※左側が実際の写真です。



★12月号の正解は次のとおりです★



《応募総数 29 通 29 通正解》
ありがとうございました。

★12月号の当選者

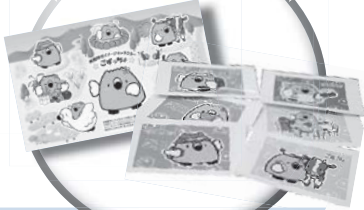
- P.N わくわくさん
- P.N 頑張る中高年さん
- P.N にゃこさん
- 行林京子さん
- P.N ゆうあさん
- P.N 1110さん
- P.N ハニーちゃんさん
- P.N さきちゃんさん
- P.N マーニャンさん
- 能勢山将一さん

★応募の方法など★

間違いの所をペンで囲み、携帯電話やスマートフォンで写真に撮り、必要事項を入力してメールで応募してもOKです。感想・意見を忘れずに！

上の2つの写真で、5か所だけ違う所があります。クイズの答えと広報紙への感想や意見を書いて、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、はがきや電子メール、FAXで1月17日（水）必着で応募してください。電子メールの場合は、件名を「広報クイズ」としてください。当選者の発表をペンネームで希望する人は、その旨をお書きください（氏名も必ず書いてください）。正解者の中から抽選で10人にござっちょグッズをプレゼントします。
応募先：〒959-2092 阿賀野市役所 広報あがの行
電子メール：shiminkyodo@city.agano.niigata.jp
FAX：62-0281

★今月のプレゼント★



ポストカード&ござっちょシール

クイズの答え
切り抜いて貼り付けると簡単です。ホームページにも応募用紙があります。
郵便番号・住所
氏名・年齢・電話番号
今月号の感想などをお書きください。

阿賀野市役所
広報あがの行

わくわくクッキング♪

フライドサトイモ (65kcal 塩分 0.4g)

【材料】(4人分)

- サトイモ……………200g
- 揚げ油……………適量
- しょうがみじん……………1かけ
- パセリみじん……………5g
- 塩……………1つまみ
- 黒こしょう……………少々

【作り方】

- ①サトイモは皮をむき、縦4等分くらいに切ってさっと洗い、水気を拭き取る。
- ②フライパンに揚げ油を熱し、サトイモをじっくり揚げる。竹串を刺して、すっと通ったら、取り出す。
- ③ボウルにAを混ぜ合わせ、②を加えてあえる。



外はカリッと、中はホックリ！ ジャガイモとは違ったおいしさです。いろいろな味付けをお楽しみください。

クックパッド 阿賀野市 検索



あかの
まいちがん



作・齋藤 紀子



消防本部が食堂ますや（中央町1）と隣接する住宅で、連動型住宅用火災警報器の3棟同時鳴動試験を行いました。連動型住宅用火災警報器は、飲食店で発生する火災の早期発見・初期消火につなげるための新たな方式の警報器です。

スマイルキッズ

Smile Kids

右：兄の^{しんた}芯太くん（4歳10か月）

^{かいせい}圓山 快生くん（1歳2か月） / 下条町（パパ亮さん・ママひとみさん）

「かい」は さいきん、すこしだけ あるけるようになったんだ！ それでおばあちゃんといっしょに、おうちのちかくをおさんぼしたり、そとで あそんだりするのが だいすきなんだ。これからも たくさん あるく れんしゅうをして、もっともっといういろいろなところへ 行ってみたいなー！

ひとり もう一匹の家族

ぼくの名前は「剣心」。4歳の柴犬だよ。

どんなに天気が悪くても散歩に行くのが大好きなんだ。毎日張り切って出掛け

ているよ。散歩のときに雪を見つけると、うれしくて雪の中を走っちゃうんだ。寒い季節でも家族の中で一番の元気印さ！

酒井敏郎さん（金田町）宅の「剣心」くん



給食の食材を作っている農家の人や地域の人を招いて給食と一緒に食べるお客様給食が12月7日、水原小学校で行われました。児童たちは、食材の提供に感謝を伝えたり、楽しく話をしたりして給食を食べていました。

市内見て歩記のコーナー等で紹介しきれなかった写真や出来事を紹介します。

取材カメラは見た！